

施策分析シート

No1

施策名	観光による地域活性化の推進	施策No	02-01	部課名	産業経済部観光振興課		
				課長名	伊澤 敦	内線 460	
関連部課名							
行政評価事業体系	分野	産業・教育・文化					
	政策	人が集う魅力あるまちづくり					
目的	荒川区の魅力を広く情報発信するとともに、観光資源や来訪者の受入環境を整備するなど、観光の視点から区の魅力を高め、区内産業の振興と地域のイメージ向上・活性化を図る。						
指標	施策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明	
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	目標値 (28年度)		
	①	観光イベント等入場者数	135千人	68千人	96千人	100千人	川の手荒川まつり、汐がけ祭り、産業展、伝統技術展
	②						
	③						
	④						
⑤							
現状と課題	<p>他の地域からの来訪者を呼び込むためには、人々の観光に対する考え方やニーズの多様化を的確に捉えて、それに応じた観光情報を発信するとともに、来訪者の満足が得られる観光メニューの提供に努めていくことが課題である。</p> <p>観光振興を推進するためには、地域で生活する区民や地域で活動する事業者の自主的・自立的な取り組みが必要であり、区民・事業者の観光振興に取り組む気運を醸成していくことが重要である。</p>						
今後の方向性	<p>区における観光振興を着実に推進するために、平成18年度に設置する観光振興懇談会の検討結果や区民等の意見を踏まえて、現在、実施している施策について、必要に応じて見直しや拡充を図るとともに、区の地域特性を考慮した効果的な観光振興施策を検討・実施していく。また、観光振興施策の実施に当たっては、区民・事業者との連携と役割分担など推進体制の整備を進め、協働により取り組んでいく。</p>						

施策の優先度	優先度についての説明・意見等
A	<p>区において観光振興を推進することにより、区のイメージアップや区への来訪者の増加を図ることができ、住民の地域に対する誇りの高揚、地域の活気と賑わいの創出、地域経済・産業の活性化等、多くの効果が期待できる。</p>

施策分析シート

No2

施策を構成する事務事業の優先度					
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための優先度	優先度についての説明・意見等
		平成16年度	平成17年度		
フィルムコミッション関連事業	04-03-01	535	570	C	現状の規模を維持しつつ、効果的な実施内容を検討する。
観光情報提供事業	04-03-02	1,276	3,155	A	観光振興を図るための基本的な事業であり、拡充の必要がある。
荒川ブランドセールスプロモーション事業	04-03-03	—	2,771	B	区の観光振興施策の目玉的事业であり、優先度は高い。
荒川区観光大使PR事業	04-03-04	—	—	B	当初の規模で実施する。
産業観光推進事業	04-03-05	467	595	C	現状の規模で実施する。
観光案内標識設置事業	04-03-06	0	4,809	B	都補助金（時限事業）を受けられる範囲で実施する。
その他観光イベント助成	04-03-07	1,452	1,638	B	観光振興を図る上で、区民・事業者の自主的活動の支援を進める必要がある。
観光振興懇談会運営費	04-03-08	—	—	A	今後の観光振興の方向性や具体的施策を検討するものであり、優先度は高い。
川の手荒川まつり助成事業費	04-03-09	7,552	7,583	A	毎年多くの区民が集まるイベントであり、コミュニティの活性化や区民相互の親睦や観光振興に大きく貢献していることから、優先度は極めて高い。
合 計		11,282	21,121		